

## 鳥取大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程教育に関する三つの基本方針

### ○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

保健学専攻博士前期課程では、少子高齢化社会や高度化する医療システムに由来する時代のニーズを理解して、それに対応することのできる医療人の育成を目指します。課程の教育目的を踏まえ、学生が所定の科目を履修し、所定の単位を修得して論文審査及び試験に合格し、次の能力を身につけたときに修士（保健学）の学位を授与します。

1. 広い視野と深い学識を有し、保健学・保健医療の分野における専門的知識・技能を身につけ、高度な医療技術を持つリーダーとしての専門職業人の能力や、保健学の教育・研究者へ進むための基礎的能力を有している。
2. 高い倫理観を有し、地域に根ざし、地域に貢献することができる。
3. 医療の諸問題における様々な問題に挑み、これらの問題に対処するための高度な課題発見・解決力及びコミュニケーション力を有している。

### ○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

保健学専攻博士前期課程では、学位授与の方針で示す能力を学生が身につけることができるよう、次に掲げる方針のもと、体系的な教育課程を編成し、実施します。

#### 1. 教育課程・教育内容

保健・看護学と医用検査学の深い学識を身につけるための専門教育科目とともに、保健医療全般における広い視野を獲得できる共通科目等による体系的な教育課程を編成します。

保健学・保健医療の分野における専門的知識・技能、高度な医療技術を持つリーダーとしての専門職業人の能力、保健学の教育・研究者へ進むための基礎的能力を身につけるための科目を配置します。

教育・研究遂行に必要な高い倫理観並びに地域へ貢献する能力を身につけるための科目を配置します。

#### 2. 教育方法

講義、演習等を体系的に組み合わせた授業を通じて、高度な知識・技能の効率的な修得を目指します。

専門性の異なる複数の教員の研究指導により、高度な課題発見・解決力及びコミュニケーション力の修得を目指します。

#### 3. 学修成果の評価

研究科の定める成績評価基準に基づき、厳格な学修成果の評価を行い、研究科の定める学位論文審査基準に基づく修士論文の審査及び試験を実施します。

学生の学修成果等をもとに、教育課程を検証します。

## 鳥取大学大学院医学系研究科保健学専攻博士後期課程教育に関する三つの基本方針

### ○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

保健学専攻博士後期課程では、看護学と医用検査学を融合させて科学性を更に強化した「心と科学の統合」の理念に基づく教育目的を踏まえ、学生が、所定の科目を履修し、所定の単位を修得して論文審査及び試験に合格し、次の能力を身につけたときに保健学（博士）の学位を授与します。

1. 豊かな学識を有し、統合保健学の高度な専門的知識・技能を身につけ、自立した研究者としての独創的な研究遂行能力または高度な専門性が求められる職業に従事する卓越した研究能力を有している。
2. 社会的責任感に基づく高い倫理観を有し、教育・医療・研究・行政関連の領域で指導と管理の役割を担い、この分野の発展に貢献することができる。
3. 保健・医療分野から学際的・国際的な分野まで俯瞰する広い視野を持ち、これらが直面する様々な問題に対処できる専門的かつ高度な課題発見・解決力及びコミュニケーション力を有し、当該分野の研究・実践を先導することができる。

### ○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

保健学専攻博士後期課程では、学位授与の方針で示す能力を学生が身につけることができるよう、次に掲げる方針のもと、体系的な教育課程を編成し、実施します。

#### 1. 教育課程・教育内容

統合保健学の豊かな学識及び社会を広く俯瞰する視野を身につけるため、専門科目と共通科目により専門的、体系的な教育課程を編成します。

保健・医療の分野で重要となる社会的責任感に基づく倫理観やチーム医療を理解する能力を身につける機会を提供します。

統合保健学の科学的思考に立脚し、国際的な視野に立ち、保健学におけるニーズや問題について教育・研究ができる能力を身につけるための科目を配置します。

看護学と医用検査学を融合させた統合保健学の教育・研究を自立して遂行できる能力を身につけるための科目を配置します。

#### 2. 教育方法

講義、演習等を体系的に組み合わせた授業を通じて、卓越した知識・技能の効率的な修得を目指します。

専門性の高い複数教員の研究指導により、専門的かつ高度な課題発見・解決力及びコミュニケーション力を備え、自立して独創的研究を遂行できる能力を育成します。

#### 3. 学修成果の評価

研究科の定める成績評価基準に基づき、厳格な学修成果の評価を行い、研究科の定める学位論文審査基準に基づく博士論文の審査及び試験を実施します。

学生の学修成果等をもとに、教育課程を検証します。